

海外渡航先で2in1を使う

◇電話をかける

渡航先での発信は、お客さまのモード設定にかかわらず、Aナンバーのみでのご利用となります。Bナンバーで発信しようとすると、画面上に発信できない旨のエラーメッセージが表示されます。

◇電話を受ける(かけてもらう)

海外通信事業者によってはどの番号に対する着信かを判別できず、Bナンバーへの着信もAナンバーへの着信として表示される場合があります。その場合、Aナンバーの着信設定(表示、着信音など)が反映されます。

◇Bアドレスにかかわる操作方法

- Bアドレスにかかわる操作方は日本国内と同一です。国際ローミング中のWEBメールサイトアクセスにかかるパケット通信料は高額になる場合がありますのでご注意ください。
- BアドレスをWEBメールでご利用の場合の自動端末保存機能は、日本国内と同様にご利用になれます。ただし、メール選択受信を設定すると、自動受信されません。

設定方法

日本でも海外でも設定できます(FOMA) **無料**

着信回避機能の設定

* 1 3 1 * 3 *

Aナンバー
1 (停止)
2 (開始)
3 (変更なし)

Bナンバー
* 1 (停止)
2 (開始)
3 (変更なし)

☎ に発信

- 左記操作で設定できない場合、国内ではこちらへお電話ください。(無料)
1 4 1 4 ☎ に発信

※海外通信事業者によっては設定できない場合があります。また、機種によりご利用になれない場合があります。

または

海外でWORLD WINGをご利用の方 **有料**

「+」を画面表示* - 8 1 - 9 0 3 1 0 - 1 4 1 4 - 0 ☎ に発信 ▶ Aナンバーを入力 (Bナンバーの設定をする場合もAナンバーを入力してください。)

▶ ネットワーク暗証番号 (Aナンバーのネットワーク暗証番号を入力してください。) ▶ ガイダンス ▶ 1 (Aナンバーの場合) ▶ 2 (Bナンバーの場合) ▶ 1 (開始) ▶ 2 (停止)

いずれかを選択 ▶ ガイダンス

- 渡航先では、「2in1」開始・停止設定、モード切替などの操作ができない場合があります。
- 渡航先では、「留守番電話サービス」の開始・停止設定などの操作ができない場合があります。
- 渡航先でご利用されたBナンバーの着信料は、Aナンバーの通話・通信料に合算して請求いたします(着信回避機能を利用されると、Bナンバーの着信を規制することができます)。
- WORLD WING利用停止目安額の対象となる月間利用累積額は、国際ローミング時に利用された「2in1」のAナンバーとBナンバーのご利用分の合計額が含まれます。

*「+」の表示方法: 数字の0を1秒以上長押しする。